

令和5年度 香川短期大学  
学校推薦型選抜前期  
指定校選抜Ⅲ前期（特待生入試）  
『国語総合』問題用紙

令和4年11月19日

注 意

1. 試験監督の指示があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題は□一□から□四□まで、11 ページあります。
3. 解答用紙、問題用紙ともに受験番号を記入しなさい。
4. 答えはすべて解答用紙に書きなさい。

受験番号	
------	--

一

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください

(注1) リンネ：スウェーデンの博物学者。生物分類学の方法を確立した。

(注2) 杉田玄白：江戸時代後期の蘭学者。前野良沢らと『解体新書』を訳した。

(注3) 紫外部：光を分光したときの、紫部より外側の部分。

(注4) ミシエル・フーコー：フランスの哲学者、思想家。

問一 二重傍線部 (a)・(b)・(f) の語句の読み方をひらがなで記しなさい。

(a) 範疇

(b) 便宜

(f) 処世

問二 二重傍線部 (c)・(d)・(e) のカタカナと同じ漢字を用いる語句はどれか。各選択肢から一つずつ選び、記号で答えなさい。

(c) ショウ細

ア 故ショウ

イ ショウ述

ウ ショウ年

エ 極ショウ

オ 交ショウ

(d) カン便

ア 書カン

イ カン徹

ウ 根カン

エ 交カン

オ カン要

(e) カ視

ア カ害

イ 超カ

ウ 許カ

エ カ説

オ カ値

問三 傍線部①はどのような意味か。次の中から最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 整理学の秘訣は、整理をあきらめることである。
- イ 整理学の秘訣は、整理を急がないことである。
- ウ 整理学の秘訣は、未整理という整理の項目を置くことである。
- エ 整理学の秘訣は、未整理からもれた内容を受け入れる項目をつくることである。
- オ 整理学の秘訣は、未整理の分野を他者に委ねることである。

問四 二つの空欄 A B には同じ語句が入る。ここを埋めるに最もふさわしい三字の語句を、この段落以外の文中から抜き出して記しなさい。

問五 傍線部②について、

- Ⅰ この理由を最もよく説明している段落を選び、その始めと終わり各十字を記しなさい。ただし、句読点も字数に数える。
- Ⅱ Ⅰで抜き出した段落で、筆者は行動の原則を決定するものは何だと述べているか。その文中から抜き出して記しなさい。

問六 傍線部③とほぼ同じ意味の語句を、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 魚心あれば水心
- イ えびで鯛を釣る
- ウ 火中の栗を拾う
- エ 畑に蛤
- オ 井の中の蛙

問七 次の各文について、本文の主張と一致しないものを2つ選び、記号で答えなさい。

- ア リンネの分類はヒトも含む生物のあらゆる種・属を網羅しており、「その他大勢」という項目が存在しない
- イ 解剖学と博物学は網羅的であるという共通点を持つが、解剖学は「未整理」という部分を受容するという点に違いがある。
- ウ 博物学はあらゆる物を集めているように見えるが、善悪、好悪、価値、その他の人間的「意味」が意識的に排除されている。
- エ 動物にとって知覚はつねに行動の前提であり、同時にその行動を決定し、支配している。
- オ 知覚系は情報を整理し、取捨選択するという性質を持っているが、物事の意味をとらえるわけではない。
- カ 博物学は学問の眼や耳であろうとしたが、それがいかに精密なものであろうとも、全てを把握することはできない。

二 次の文章は、「私」がフランス留学から帰国して間もない頃の家族旅行の思い出と、その後海外で結婚して、夫と日本に帰国したときの出来事を描いたものである。これを読んで、後の問いに答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います

この部分に記載されている文章については、著作権法上の問題から掲載することができませんので、ご了承ください



(注1) メルセデス・ベンツ：ドイツ製の高級乗用車。

(注2) トライアンフ：イギリス製の乗用車。

問一 二重傍線部 (a)・(b) 「わたし」について、本文中の他の箇所「私」と異なり、ここだけひらがなで表記されているのはなぜか。その理由を説明しなさい。

問二 傍線部① 「父とのこと」とは何をさすか。具体的に述べている箇所を本文中から三十字以内で抜き出し、始めと終わり各五字を答えなさい。ただし、句読点も字数に数える。

問三 傍線部② 「それがまた、母の気にさわった」について、その理由として最も適当なものを、次の中から選び、記号で答えなさい。

ア メルセデスベンツに乗ると気分が悪くなることの奥にある「母」の心のわだかまりを、「父」は理解しようせず、「母」を強引に説得しようとするから。

イ 旅行に行くのを嫌がる「母」の本当の理由を理解せず、さらにその一端を担っていた運転手が操るメルセデスベンツに乗せようとするから。

ウ 「母」が「父」の車に乗りたがらないのは、「父」に対する甘えの裏返しであり、そうした「母」を受け止めようとする「父」の姿勢が心の重荷になるから。

エ もともと出かけることが苦手な上に、脚力に自信がない「母」を旅に同行させようとして、大きらいなベンツに無理やり乗せようとするから。

オ 「父」は、ドイツ車の特徴を解説したり、「欠陥品」という車に関連のある一種の冗談を言って、母を説得しようとしたが、それはかえって「母」気持ちを逆なですることになったから。

問四 傍線部③について、この「妥協案」によって、この時の旅行は「母」にとつてどのような思い出となったか。

それを説明する次の文の空欄に、適語を補いなさい（抜き書きではない）。なお、空欄内の漢数字は各制限字数を示している。

一（二十五字以内）

ベンツに乗らずにすみ、

二（二十五字以内）

思い出となった。

問五 傍線部④「折れた」とほぼ同じ意味の「折る」が用いられている文はどれか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 事業の成功を願って、彼はずいぶん骨を折った。

イ 障害物によって川の流れが東に折れた。

ウ 厚い紙だったが苦労の末、やっと思いつりの形に折れた。

エ 相手が折れてきたので仲直りすることにした。

オ 信頼していた人物の裏切りに、自分自身を鼓舞してきた心も折れてしまった。

問六 空欄 A を補うのにもっとも適切な語を、次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 不思議そうな      イ 冷淡な      ウ 不愉快そうな      エ 嬉しそうな      オ 心細そうな

問七 傍線部⑤「まるで小学一年生みたいな顔をして、私を見つめた」について、ここに用いられている修辞法を何というか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 擬人法      イ 誇張法      ウ 擬態法      エ 暗喩      オ 直喩

問八 傍線部⑥について、この一束の封筒はどのような理由で母に渡したものか、六十字程度で説明しなさい。

三

次の①から⑤の傍線部の漢字が正しければ○を、正しくなければ正しく改めた漢字を記しなさい。

① 瀬戸内国際芸術祭の開催に合わせて連絡船の運航が二便増えた。

② 卒業を機に実家から離れて経済的に自律する。

③ 来年出版する辞書の改定作業が続いている。

④ 災害時には公共施設を地域住民に解放することが必要だ。

⑤ 今回のプロジェクトでは彼も責任の一角を担っている。

四

次の①から⑤の三つの□にそれぞれ共通した体に関する漢字を一字入れて、ことわざ、慣用句を完成させなさい。

① □に納める・□を貸す・□に刻む

② □を立てる・□を汚す・涼しい□

③ □がかかる・□を広げる・□に渡る

④ □が固い・□が古い・□が低い

⑤ □が無い・□が利く・親の欲□